

中島川都市基幹河川改修事業

～洪水被害の解消～

1. 事業概要

中島川は、長崎市の中心部を流下する二級河川であるが、県内でも有数の交通の要衝箇所でもある橋梁部(中央橋)では、治水安全度が非常に低い河川である。そのため、近年最大の昭和57年規模の洪水が発生した場合、多数の浸水被害と共に県内経済の中心地域である長崎市に甚大な被害が発生する事となるため、早急な河川改修の必要がある。

場所	長崎市 河口～西山川合流点	諸元	延長1,750m	事業費	20年度	6.0億円
事業着手	昭和63年度	完成予定	平成22年度		全体	117億円

位置図・平面図・写真等



2. 整備効果

ネック部の橋梁と河床掘削を行うことで、昭和57年7月の長崎大水害規模の洪水を安全に流下させることができ、浸水被害が解消されると共に、重点投資を行い早期完成を図ることにより地元経済に対する影響が短時間で済む。

3. 平成20年度の事業内容

河床掘削工、橋梁工(中央橋)